建造物

大丸ヴィラの家具調度品について

千木良　礼子

はじめに

この度、大丸ヴィラの建物及び家具の調査をする機会を得た。大丸ヴィラは昭和59年（1984）に京都市登録有形文化財として建物が、昭和61年に家具（附）が追加登録されている。建物については、『京都市の文化財―京都市指定・登録文化財第二集―』（1985）にて報告されているところであるが、家具については公表されていない。当課では、昭和60年（1985）に大丸ヴィラほか２件の家具の調査を有限会社小泉和子生活史研究所に依頼し、「京都市内近代洋風建築家具調査報告書」（1985）（以下、「昭和60年報告書」）を作成していただいたが、その内容は当課で保管するのみとなっている。この機会に改めて残存状況を再確認し、これまでの既往調査を取りまとめ、新しい知見を交えて報告することとした。

まず、次節以降で、昭和60年報告書から、当時の調査の目的、調査内容、調査組織と報告書の作成のうち、大丸ヴィラに該当する部分を抜粋、編集して掲載する。

1　調査の目的

本調査の目的は、直接的には京都市文化財保護条例に基づき指定、登録した近代洋風建築又は指定、登録予定の近代洋風建築において使用されていた家具を、附として指定又は登録するための調査である。だがそれだけではない。本来、家具と建築とは密接不可分のものである。家具が備えられてはじめてその建築は人間が使えるものとなる。これは和風建築に比較して洋風建築の場合はとくにそうである。にもかかわらず、従来は建築に付属する家具については調査研究が遅れている。このため基礎的資料も充分整っていない。ところが一方では残存家具が急速に失われている現状である。早急に残存家具の調査を行い、家具史を体系化する必要がある。そのための基礎資料を得ることも目的の一つである。

2　調査内容

調査内容は家具調査と関係資料調査の二つに分かれる。家具調査は調査対象建物の中に残存する全家具の中から、様式、材料、仕上げ法、関係者からの聞き取り、関係資料等によって、

イ、建築当初に備えられた家具

ロ、建築が当初の使用目的で使われてい

た期間に備えられた家具

ハ、以上に準ずるもの

を選び出し、その個々について写真撮影、寸法計測を行い、家具の種類、品名、数量、寸法、材料、様式・特徴、当初の置き場所、状態、修理方法、などについて調査し、調査カードに記入した。

写真撮影はモノクロとカラーによって正面、側面、背面、斜めの各角度から撮影をし、さらに仕口、形態などに特徴あるものについては細部の撮影を行った。

寸法計測は、間口、奥行き、高さについて各最大値を計測した。

家具の種類は次のような分類による。

（屏障）屏風、衝立、暖炉前衝立、カーテン、壁掛

（舗設）絨毯、敷物

（坐臥）椅子、腰掛、寝台、寝具

（机卓台）卓子、机、台

（収納）箪笥、ひつ、棚、サイドボード、書棚、衣桁、帽子掛、傘立て

（暖房）火鉢、ストーブ、暖炉付属品

（雑）その他

材料については主材についてだけ記入し、塗装などの仕上げ法についてもわかるものについては記した。

当初の置き場所の確定については家具調査の結果及び関係資料により行った。

状態についてはその程度に応じて、良好、良、可の三段階で示し、傷みのあるものについては具体的に破損箇所を示した。

修理方法については個々の状態に応じて簡単に示した。

関係資料調査は、関係者、研究者等からの聞き取り、資料提供及び図書館、資料館、記念館等の調査を行い、家具の所蔵されている建物について、

イ、建物関係資料（図面、仕様書、見積書、決算書、写真類、設計者）

ロ、家具関係資料（図面、仕様書、見積書、決算書、購入先、購入金額、備品台帳、写真類、設計者）

ハ、建物の性格、歴史、変遷、居住者

二、家具の使われ方の歴史、変遷

などについて調査を行った。

3　調査組織と報告書の作成

（組織）

調査は生活史研究所代表・小泉和子が京都市より委託を受けて、京都大学工学部建築史研究室及び京都市文化財保護課の協力のもとに行った。

調 査 員　小泉和子

調査協力　石田潤一郎（京都大学助手）

中川　理（京都大学大学院）

熊本達也（京都大学大学院）

橋爪紳也（京都大学大学院）

猪又規之（京都大学大学院）

事 務 局　新谷昭夫（京都市文化財保護課）

調査は小泉和子が中心になって行い、家具の選択、寸法計測、状態、修理方法などの査定、聞き取りなどを調査し、調査カードに記録し、他の調査員は主として写真撮影を行い、調査全体の計画、進行、事務処理などの総括は新谷昭夫が行った。

（日程）

1985年10月17日・21日

（報告書の作成）

本報告書の執筆は小泉和子、家具復元配置図は小泉和子の分析にもとづき橋爪紳也が作成した。（以上、「昭和60年報告」）

4　建物について

以上の調査をもとに、昭和59年に登録された建物に加えて、昭和61年（1986）に京都市登録有形文化財として改めて家具が附登録された。以下に示すのは登録時の説明文である[1)]。

「この建物は、株式会社大丸初代社長下村正太郎の旧宅で、京都御所の西向いに東面して建ち、設計はヴォーリス建築事務所、施工は清水組により、昭和５年(1930)に着工し、同７年に竣工した。総工事費は約17万５千円で、その内訳は主建築費11万円、附帯工事費３万円、室内装飾調度費及び庭園費３万５千円であったという。

主棟を南北に通し、東西に支棟を出して各妻面に煉瓦積の煙突を付ける。壁面は下層を東面石及び煉瓦積仕上げ、西面モルタル刷毛目荒とし、上層は東西面とも太い柱型を見せたハーフティンバーで飾る。主玄関は東面南寄りに開き、石積ゴシック風アーチ型の車寄を付属する。主玄関の奥は広いホールで、南面には石造の暖炉、北西隅には古樫の捻れ棒状の手すり子がつく階段があり、西側の１スパンは上部吹抜けとなっている。床は石敷で、壁面は煉瓦積ハーフティンバーで飾る。ホールの奥には居間とさらにサンルームが続く。居間は床を板敷、天井を幾何学模様の白漆喰仕上げとし、西面中央に石造暖炉を構える。南面は一部張り出して腰高の窓を開き、北面は大きく開いて食堂につながる。サンルーム、食堂の西は広いテラスとなっている。一方ホールの北側には応接室、事務室、勝手口等が並び中廊下で結ばれている。中廊下の西、食堂の北側にはさらに配膳室、厨房、便所、風呂等があったが、現在は改造されている。２階には寝室、書斎等が配されていたが、これらも一部を除いて改造が加えられている。

当時の日本の洋館はいわば日本化が進んでいたが、この住宅はほぼ純粋なチューダー様式でまとめられており、昭和初期の京都を代表する邸宅の一つとして貴重である。

また附登録の家具66点は、すべて建築当初のもので、建築と同時に設計者ヴォーリズにより計画されており、その一部はアメリカのニューヨーク州バッファローに現存する家具メーカーのキッチンジャー(KITTINGER CO.)の製作である。様式的には建物と同様、チューダー様式が中心である。

欧米においては家具を重要視する伝統があるが、アメリカ人の設計になるこの建物でも、家具のデザインや配置は建築に対するのと同じ比重で考慮されている。特に暖炉まわりの設備などは、他の日本の洋館ではあまり見られないくらい揃っており、これらの家具は、設計者により建築と一体として計画されたものであり、貴重である。」

5　調査結果と考察

昭和60年報告書の内容を転載する。

（1）残存状況

イ．現存家具の総数は199点（令和6年6月時点では201点）で、個々の家具のデータは表1に記載した通りである。

ロ．種類別内訳は表2の通りである。

ハ．内容は次の通りである。

とりあげた家具は全て建築当初の家具である。大丸ヴィラの家具で最も重要な事は、建築と同時に建築家によって計画され、備えられたものであるという点である。この点は設計者がアメリカ人であったため、特に家具にまで留意されたものであろう。したがたって、様式的には建築と同様、申心になっているのがチューダー様式である。製作はアメリカの家具メーカーのキッチンジャー(KITTINGERCO)である。キッチンヲャーは1886年創立のニューヨーク州バッフアローに現在もある家具メーカーで、主に住宅、会社向げの伝統デザインの家具を製作している。アメリカ製であるため様式的には本格的である上、設計者がアメリカ人であった事は洋館としての家具配置も洋風住宅としてよく整っていることにもあらわれていて、特に暖炉関係の設備などは他の日本の洋館ではあまり見られないくらい揃っている。またチューダー様式の家具は分厚い、あるいは太いナラ材を使いがっちりと組み立てられてあるために、傷みが非常に少ない点も特徴である。

（2）家具配置の復元

建築竣工の時に作成した記念アルバム「中道軒の内外」が残っているため、当初の家具配置が相当部分よく判明する。数量的に正確なことはいえないが、当初家具のかなりの部分が残存していることがわかる。これによって判り得る範囲を復元し、それ以外のアルバムに写っていない家具については、それぞれの家具の用途とデザインにより、とりあえず推定による復元配置を行うと、表3のようになる（図1～2参照)。だが、それでもなおわからないものもあるため、現存する当初の家具でこの中に入っていないものもある。

むすびにかえて

今回の調査では昭和60年の調査時のまま、家具がほぼ保管されていることが確認できた。

最後に昭和60年報告書に記された「家具の価値」という文章を紹介し、稿を終えることとする。

・株式会社大丸初代社長下村正太郎の住宅としての記念碑的意味が大きい。特にこの場合、下村氏自身がこのチューダー様式を好んで取り入れてあるといった点に特徴がある。和風住宅の場合だと、施主の好みが大きく反映する例が多いが、洋風住宅の場合そうした例は比較的少なく、むしろ設計者の意図の方が大きい倒が多い。そうした中で英国のチューダー様式で建物と家具を一体にし、しかもほぼ完全な形で整えた点に昭和期の関西の財界人の文化的側面が示されているといえる。そうした意味での文化的価値が高い。

・施主の意図が建築家によってよくいか

されている点が重要である。施主側のそうした意図を設計者のヴォーリズがよくいかしている。これには、日本と違ってもともと西洋人の建築家も家具を重要視する伝統があるため、この場合も、建築に対すると同じ比重で家具にも配慮をしている。その結果、インテリア全体としても非常にすぐれたデザインとなっている。

・意匠的にも技術的にも水準の高いものであること。輸入品であって国産品ではないが、チューダー様式の家具としては意匠的にも技術的にも極めてレベルの高いものである。日本では比較的珍らしいチューダー様式の家具として、このように水準の高いものが住宅一軒分として系統的に残っていることは貴重である。

・日本の場合、一般に洋館でも住宅程度であると建築家が家具まで、しかも細部の全てにいたるまで計画する事はないが、この場合は設計者がアメリカ人であったため、建築に対すると同じ比重に家具にも配慮している。建築家によって計画された建築当初の家具が、かなりの部分建築と一緒に残っているという意味において、学術的価値が高いものである。

謝辞

この度、大丸ヴィラの家具について現地調査をする機会を得ることができ、株式会社大丸松坂屋百貨店及びＪ.フロントリテイリング史料館に御礼申し上げます。また、図面は大阪芸術大学名誉教授山形政昭氏と株式会社一粒社ヴォーリズ建築事務所の御協力を得た。これまで小泉和子氏の調査報告書を公表できないかと長年思っていたところ、このような機会を得ることができ、大変有り難かった。数々の史料から家具の配置まで復元されたことについて、その作業を辿ることで大変な作業だったのだと改めて感じた。小泉和子先生には当時の調査資料を惜しみなくお貸しいただき、深く感謝申し上げます。

千木良礼子（ちぎられいこ）（文化財保護課　文化財保護技師（建造物担当））

註

1）使用方法など現状にそぐわない部分は一部修正した。

参考文献

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課『京都市文化財ブックス第37集　モダン建築の室内意匠と家具―新島襄旧邸・長楽館・大丸ヴィラのインテリア―』（2024）

表１　家具の一覧

旧台帳番号	市指定番号	種類	品名	分類	数量	寸法 (mm)			材料　※１	特徴　※１	置場所(時期)	備考　※２
						W	D	H				
03-01	-	屏障	カーテン		2	1800	1580		木綿	刺繍、洋花アラベスク模様	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」
		屏障	カーテン		3	600	2250		木綿	刺繍、洋花アラベスク模様	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」
		屏障	カーテン		1	1200	2370		木綿	刺繍、洋花アラベスク模様	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」
		屏障	カーテン		2	1200	1970		木綿	刺繍、洋花アラベスク模様	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」
		屏障	カーテン		1	1200	2360		木綿	刺繍、洋花アラベスク模様	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」
03-02	-	屏障	カーテン		2	2200	600		金華山	ボーダーの中に赤の山道と緑洋花アラベスク	（当初）	
		屏障	カーテン		3	2000	1200		金華山	ボーダーの中に赤の山道と緑洋花アラベスク	（当初）	
03-03	-	屏障	壁掛		1	1780	1600		木綿	緑地に金の鹿	東北客用寝室（当初）	アルバム「東北の客用寝室」
		屏障	壁掛		2	1215	1180		木綿	緑地に金の鹿	東北客用寝室（当初）	アルバム「東北の客用寝室」
03-04	1	屏障	壁掛		4	1330	-	2610	木綿	更紗中世西洋人物像	階段室（当初）	アルバム「階段室」
03-05	2	屏障	壁掛		1	2100	1900		ゴブラン	西洋風景人物画	居間（当初）	古写真有（03-55と写る）
03-06	3	舗設	絨毯		1	2400	1260		羊毛	織物、薄茶で四隅に紺の花模様	（当初）	
03-07	-	舗設	絨毯		1	1100	900		羊毛	フェルト、花紋様の刺繍	（当初）	
03-08	4	舗設	絨毯		1	1800	1000		羊毛	フェルト、花紋様の刺繍	（当初）	
03-09	-	坐臥	長椅子（ソファ）		1	1860	840	820		ダブルクッション、丸脚、布は後補	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」、03-10とセット
03-10	-	坐臥	肘掛椅子（ソファ）		4	930	860	810		ダブルクッション、丸脚、布は後補	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」、03-09とセット
03-11	5	坐臥	長椅子（ソファ）		1	1440	770	840	革、ビロード	外側は黒革、内側は白ビロード、当初材、鉄鋲打ち、ダブルクッション	広間（当初）	アルバム「広間」、03-12とセット
03-12	-	坐臥	肘掛椅子（ソファ）		2	700	750	850	革、ビロード	外側は黒革、内側は白ビロード、当初材、鉄鋲打ち、ダブルクッション	広間（当初）	アルバム「広間」、03-11とセット
03-13	-	坐臥	長椅子		1	1280	660	1150	ウォールナット、オイルステイン仕上	チューダー様式、ねじり棒、輸入品、布は後補	東南客室（当初）	アルバム「東南の客室」、03-14とセット
03-14	-	坐臥	肘掛椅子		2	640	690	1155	ウォールナット、オイルステイン仕上	チューダー様式、ねじり棒、輸入品、布は後補	東南客室（当初）	アルバム「東南の客室」、03-13とセット
03-15	-	坐臥	肘掛椅子		1	710	760	880	サクラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、挽物脚、輸入品、布は後補	主人寝室（当初）	アルバム「主人の寝室」、03-16とセット
03-16	-	坐臥	スツール		1	630	385	375	サクラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、挽物脚、輸入品、布は後補	主人寝室（当初）	アルバム「主人の寝室」、03-15とセット

表１　家具の一覧

旧台帳番号	市指定番号	種類	品名	分類	数量	寸法(mm)			材料　※1	特徴　※1	置場所(時期)	備考　※2
						W	D	H				
03-17	-	坐臥	肘掛椅子		27	570	480	950	タモ、オイルステイン仕上	チューダー様式、挽物脚、背もたれ角形、輸入品、布は後補	居間（当初）	アルバム「居間の張出し窓側」
03-18	-	坐臥	小椅子		6	470	500	1000	タモ、オイルステイン仕上	チューダー様式、ねじり棒、輸入品、布は後補	（当初）	
03-19		坐臥	小椅子		18	480	460	950	タモ、オイルステイン仕上	チューダー様式、挽物脚、背もたれ角形、輸入品、布は後補	（当初）	03-17とセット
03-20		坐臥	肘掛椅子		2	578	640	960	タモ、オイルステイン仕上	チューダー様式、挽物脚、背もたれ下部カーブ有、輸入品、布は後補	広間（当初）	
03-21		坐臥	小椅子		3	460	490	970	タモ、オイルステイン仕上	チューダー様式、挽物脚、背もたれ下部カーブ有、輸入品、布は後補	広間（当初）	03-20とセット
03-22	-	坐臥	ハイバックチェア		10	465	450	1310	ウォールナット、オイルステイン仕上	チューダー様式、輸入品	食堂（当初）	アルバム「食堂の壁炉」
03-23	-	坐臥	ロッキングチェア		2	730	900	1080		部材に丸太使用、アーム・背もたれ・坐は象牙色、その他は黒のペンキ塗装	テラス（当初）	アルバム「テラス並に庭園の俯瞰」
03-24	-	坐臥	小椅子		2	500	540	1130	サクラ、籐、布	チューダー様式、背もたれ柱ねじり棒、笠木彫刻、背板藤、脚前板彫刻、輸入品		
03-25	6	坐臥	箱型肘掛椅子		2	740	540	1280	ナラ、オイルステイン仕上	框組板張、リネンフォールド、2点のうち1点の坐部は収納機能を兼ねるために蓋つきの箱になっている、輸入品	（当初）	
03-26	-	坐臥	肘掛椅子		2	600	630	1080	タモ、オイルステイン仕上、麻紐	ラダーバックチェア、輸入品	（当初）	
03-27	-	坐臥	小椅子		2	490	420	920	タモ、オイルステイン仕上、麻紐	背もたれ挽物、スピンドルバックチェア、輸入品	（当初）	
03-28	-	坐臥	小椅子		3	480	550	950	ニレ、ブナ、オイルステイン仕上	ウィンザーチェア（ホイールバックチェア）、輸入品	主人寝室（当初）	アルバム「主人の寝室」
03-29	-	坐臥	肘掛椅子		4	670	680	1090	ニレ、ブナ、オイルステイン仕上	ウィンザーチェア（コンバックチェア）	東南客室（当初）	アルバム「東南の客室」
03-30	-	坐臥	肘掛椅子		1	650	550	870	ニレ、ブナ、オイルステイン仕上	ウィンザーチェア（コンバックチェア）	東南客室（当初）	
03-31	-	坐臥	小椅子		5	450	500	910	ニレ、ブナ、オイルステイン仕上	ウィンザーチェア（コンバックチェア）		
03-32	7	坐臥	ベンチ		1	1500	380	420	カバザクラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、布張りベンチ、輸入品	広間の窓際（当初）	アルバム「広間」
03-33	8	坐臥	長腰掛（ボックススクール型ベンチ）		1	1820	350	485	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、メロン型彫刻付脚	（当初）	プレート「KITTINGER」
03-34	9	坐臥	足置台		1	385	235	195	サクラ、オイルステイン仕上、布	ゴブラン風（当初材）、彫刻脚、輸入品	（当初）	
03-35	10	坐臥	ベッド		2	1060	1990	1330	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、輸入品、リネンフォールドとチューダーローズ	東南客室（当初）	アルバム「東南の客室」
03-36	-	坐臥	ベッドのヘッドボードとフットボード		-	975 975	-	1470 850	鉄	円形で挽物柱たて	主人寝室（当初）	アルバム「主人の寝室」 令和7年未確認

表１　家具の一覧

旧台帳番号	市指定番号	種類	品名	分類	数量	寸法(mm)			材料　※１	特徴　※１	置場所(時期)	備考　※２
						W	D	H				
03-37	11	机卓台	拡張卓子（食卓）	拡張卓子（角）	1	670 1670 670	1160	775	ねじり棒脚、天板角型、輸入品		（当初）	
03-38	12	机卓台	角卓子	角卓子	1	1815	745	605	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、輸入品	広間の窓際（当初）	アルバム「広間」
03-39	13	机卓台	拡張卓子（ゲートレッグテーブル）	拡張卓子（丸）	1	930	690	715	マホガニー	長方形のテーブルから拡張すると楕円卓になる、輸入品	居間の壁際（当初）	アルバム「居間の壁炉側」
03-40	-	机卓台	拡張卓子（茶卓子）	拡張卓子（角）	1	220 568 220	380	503	サクラ、オイルステイン仕上、天板角型	輸入品、プレート「KITTINGER」	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」
03-41	14	机卓台	丸卓子	丸卓子	3	径1390	-	765	ナラ、オイルステイン仕上	挽物脚、組立式、輸入品	（当初）	
03-42	15	机卓台	角卓子	角卓子	1	1360	650	723	ナラ	擬木風脚、輸入品	（当初）	
03-43	-	机卓台	丸卓子	丸卓子	1	径660	-	690	ナラ、オイルステイン仕上	輸入品	（当初）	
03-44	-	机卓台	八角卓子	八角卓子	1	900	900	650	ナラ、オイルステイン仕上	輸入品	（当初）	
03-45	-	机卓台	茶卓子	角卓子	1	910	600	700	ナラ、オイルステイン仕上、天板角型	挽物脚、輸入品	（当初）	
03-46	16	机卓台	脇卓子	角卓子	1	540	328	520	ナラ、オイルステイン仕上、天板角型	チューダー様式、輸入品	広間の暖炉際（当初）	アルバム「広間」
03-47	17	机卓台	抽斗付角卓子	角卓子	1	760	475	665	タモ、オイルステイン仕上、天板角型	輸入品	（当初）	
03-48	18	机卓台	小卓子（ナイトテーブル）	小卓子	1	380	330	750		クイーンアン	主人寝室（当初）	アルバム「主人の寝室」
03-49	-	机卓台	花台	花台	1	360	360	910	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、挽物脚、甲板隅切、輸入品	（当初）	
03-50	-	机卓台	花台	花台	1	350	350	690	ナラ、大理石			
03-51	-	机卓台	角卓子脚	角卓子脚	1	1750	730	700	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、メロン型彫刻付脚、輸入品	（当初）	
03-52	19	収納	櫃		1	1335	535	705	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、輸入品	玄関ホール（当初）	アルバム「本玄関より見たる階段の側面」
03-53	-	収納	サイドボード		1	1115	505	915	ナラ、オイルステイン仕上	メロン型彫刻付脚、輸入品、プレート「KITTINGER」	（当初）	
03-54	-	収納	サイドボード		1	2120	510	920	ナラ	チューダー様式、輸入品	食堂（当初）	古写真有
03-55	20	収納	櫃		1	1220	510	800	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、輸入品	居間（当初）	古写真有（03-05と写る）
03-56	21	収納	食器棚（カップボード）		1	1480	480	1065	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、輸入品	（当初）	
03-57	22	収納	食器棚		1	1080	385	1560	ウオールナット、オイルステイン仕上	チューダー様式、ねじり棒、ガラス扉付、輸入品、プレート「KITTNGER」	（当初）	

表１　家具の一覧

旧台帳番号	市指定番号	種類	品名	分類	数量	寸法(mm)			材料　※１	特徴　※１	置場所(時期)	備考　※２
						W	D	H				
03-58	23	収納	整理箪笥（キャビネット）		1	680	445	1470	ウオールナット、オイルステイン仕上	チューダー様式、輸入品、上部抽斗、下部高脚、プレート「KITTINGER」	居間（当初）	アルバム「居間の張出し窓側」
03-59	24	収納	衣装箪笥		1	1055	560	1120	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、リネンホールド、チューダーローズ、輸入品	東南客室（当初）	03-60とセット、03-35,60と同じデザイン
03-60	25	収納	物入兼ナイトテーブル		1	445	355	920	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、リネンホールド、輸入品	東南客室（当初）	アルバム「東南の客室」
03-61	26	収納	物入兼ナイトテーブル		2	450	535	920	ナラ、オイルステイン仕上	チューダー様式、リネンホールド、輸入品	（当初）	02-59,60と同じデザイン
03-62	27	収納	棚付書机		1	810	430	1280	ウオールナット、オイルステイン仕上	チューダー様式、輸入品	居間（当初）	アルバム「居間の張出し窓側」、プレート「KITTINGER」
03-63	28	収納	回転書架兼卓子		1	585	585	720	マホガニー	甲板八角形、下部が回転式の書架になっており回転書架兼卓子として使用。脚はねじり棒、輸入品	居間（当初）	アルバム「居間の張出し窓側」、プレート「KITTINGER」
03-64	29	収納	壁掛飾棚		1	755	200	790	マホガニー	ビクトリアン、ガラス扉付き、輸入品	（当初）	
03-65	-	収納	帽子掛		1	530	530	1800	ブナ	曲木、トーネット、輸入品	玄関（当初）	
03-66	-	収納	傘立て		1	790	260	640	ナラ、オイルステイン仕上、銅板	チューダー様式、挽物脚	玄関（当初）	
03-67	30	収納	唐櫃		1	760	430	610	スギ、朱漆塗	よろい櫃、よろい在中	広間（当初）	アルバム「広間より見たる居間への入口」
03-68	31	暖房	暖房付属品		6	-	-	-	-	ファイアードッグ、薪入れ、三つ道具（フォーク、まきばさみ、はけ）、十能、輸入品	広間（当初）	アルバム「広間」に写る
03-69	32	暖房	暖房付属品		4	-	-	-	-	ファイアードッグ、薪入れ、十能、フォーク、	居間（当初）	アルバム「居間の壁炉側」にファイアードッグ、フォーク写る
03-70	33	暖房	暖房付属品		9	-	-	-	-	ファイアースクリーン、ファイアードッグ、三つ道具立、三つ道具（シャベル、薪ばさみ、さし棒、はけ）、フォーク、ふいご、輸入品	食堂（当初）	アルバム「食堂の壁炉」にファイアードッグ、フォーク、ふいご写る
03-71	34	暖房	暖房付属品		7	-	-	-	-	ファイアードッグ、三つ道具立、三つ道具（シャベル、まきばさみ、さし棒）、ふるい、十能	書斎（当初）	アルバム「書斎」にファイアードッグ、三道具立、三道具、十能写る
03-72	35	暖房	暖房付属品		6	-	-	-	-	ファイアードッグ、三道具立、三つ道具（はけ、フォーク、まきばさみ）、薪入れ	東南客室（当初）	アルバム「東南の客室」にファイアードッグ、三道具立、三道具、薪入れ写る
03-73	-	暖房	三つ道具立		1	295	300	925	金属	人物形、輸入品	（当初）	
03-74	-	雑	足載台		2	600	300	330	サクラ		玄関（当初）	
合計					202							

※１　材料、様式、輸入品/国産品の判断は、昭和60年調査時に目視でなされたもの
※２　「アルバム」は竣工アルバム。「」内はアルバム内キャプションを示す

表２　種類別家具の内訳

種類	品名	個数	合計
屏障	カーテン	14	22
	壁掛	8	
舗設	絨毯	3	3
坐臥	長椅子	3	107
	肘掛椅子	45	
	箱型肘掛椅子	2	
	小椅子	39	
	ハイバックチェア	10	
	ロッキングチェア	2	
	スツール	1	
	ベンチ	2	
	足置台	1	
	ベッド	2	
机卓台	角卓子	5	17
	丸卓子	4	
	拡張卓子（角）	2	
	拡張卓子（丸）	1	
	八角卓子	1	
	小卓子	1	
	花台	2	
	角卓子脚	1	
収納	櫃	2	17
	サイドボード	2	
	食器棚	2	
	整理箪笥	1	
	衣装箪笥	1	
	物入兼ナイトテーブル	3	
	棚付書机	1	
	回転書棚	1	
	壁掛飾棚	1	
	帽子掛	1	
	傘立て	1	
	唐櫃	1	
暖房	暖房付属品	33	33
雑	足載台	2	2
計			201

表３　家具配置の復元

	室名	品名		調査番号
		アルバム・古写真あり	推定配置	
一階	玄関ホール（階段室）	櫃		03-52
	本玄関		帽子掛	03-65
			傘立て	03-66
			脚載台	03-74
	応接間		丸卓子	03-43
			肘掛椅子	03-26
			小椅子	03-31
	広間	長椅子		03-11
		唐櫃		03-67
			肘掛椅子	03-20
		小椅子		03-21
		ベンチ		03-32
		角卓子		03-38
		脇卓子		03-46
		暖炉付属品		03-68
	居間	カーテン		03-01
		キャビネット		03-58
		棚付書机		03-62
		回転書架兼卓子		03-63
		長椅子		03-09
		肘掛椅子		03-10
		肘掛椅子		03-17
			小椅子	03-19
		拡張卓子		03-39
		拡張卓子		03-40
		暖房付属品		03-69
		壁掛		03-05
		櫃		03-55
	テラス	ロッキングチェア		03-23
			小椅子	03-27
			角卓子	03-42
	食堂	ハイバックチェア		03-22
			拡張卓子	03-37
		サイドボード		03-54
			食器棚	03-57
		暖房付属品		03-70
			丸卓子	03-41
			足置台	03-34
			カップボード	03-56

	室名	品名		調査番号
		アルバム・古写真あり	推定配置	
二階	階段室	壁掛		03-04
			長腰掛	03-33
	書斎	暖房付属品		03-71
			箱型肘掛椅子	03-25
			角卓子脚	03-51
			抽斗付角卓子	03-47
			花台	03-49
	主人寝室	肘掛椅子		03-15
		スツール		03-16
		小椅子		03-28
		ベッド		03-36
		小卓子		03-48
			茶卓子	03-45
			サイドボード	03-53
	東北客室	壁掛		03-03
	東南客室	長椅子		03-13
		肘掛椅子		03-14
		肘掛椅子		03-29
			肘掛椅子	03-30
		ベッド		03-35
		暖房付属品		03-72
		物入兼ナイトテーブル		03-60
			絨毯	03-07
			絨毯	03-08
			物入兼ナイトテーブル	03-61
			衣装箪笥	03-59
			八角卓子	03-44

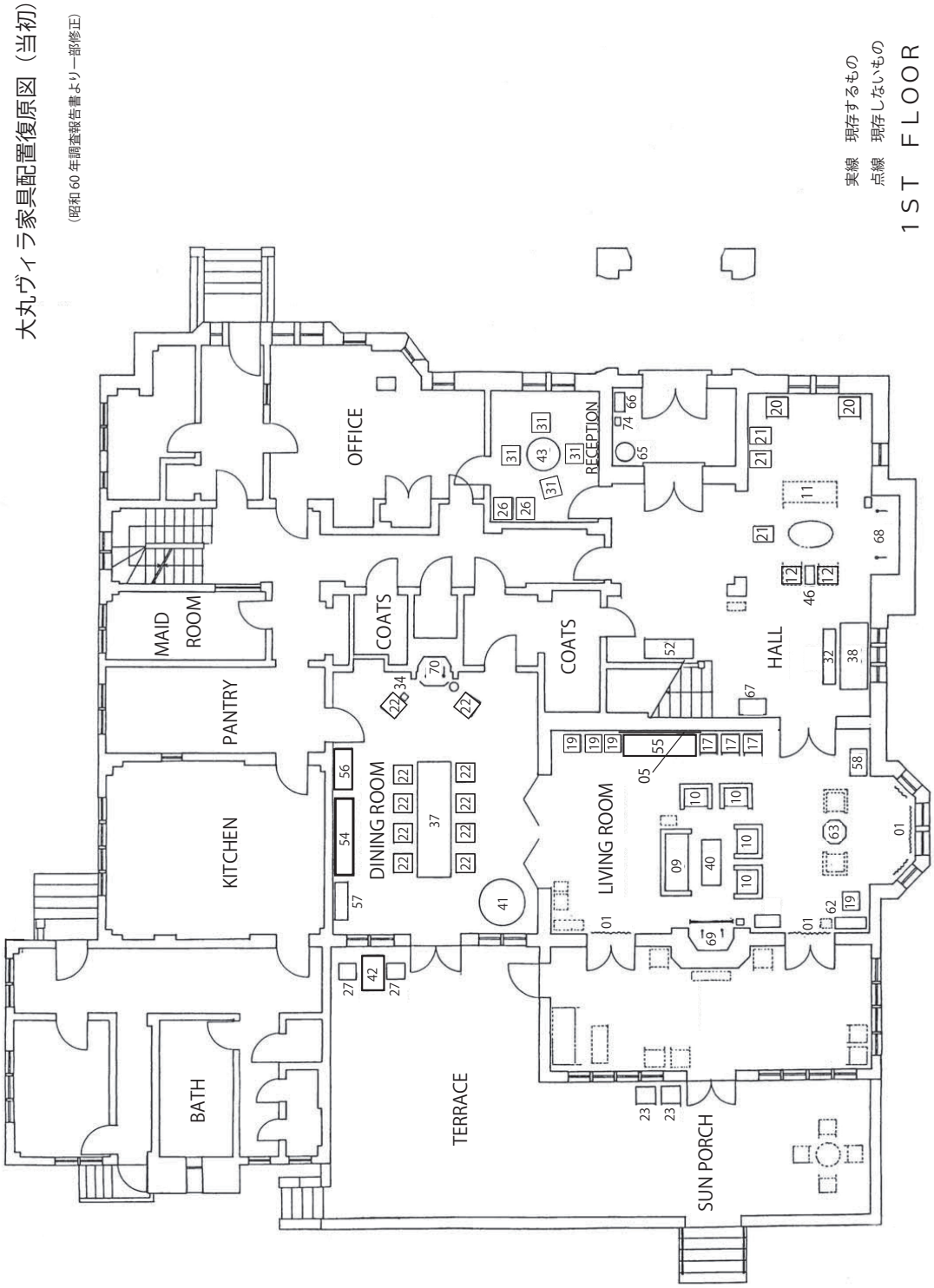


図１　家具配置復元図（当初）　１階

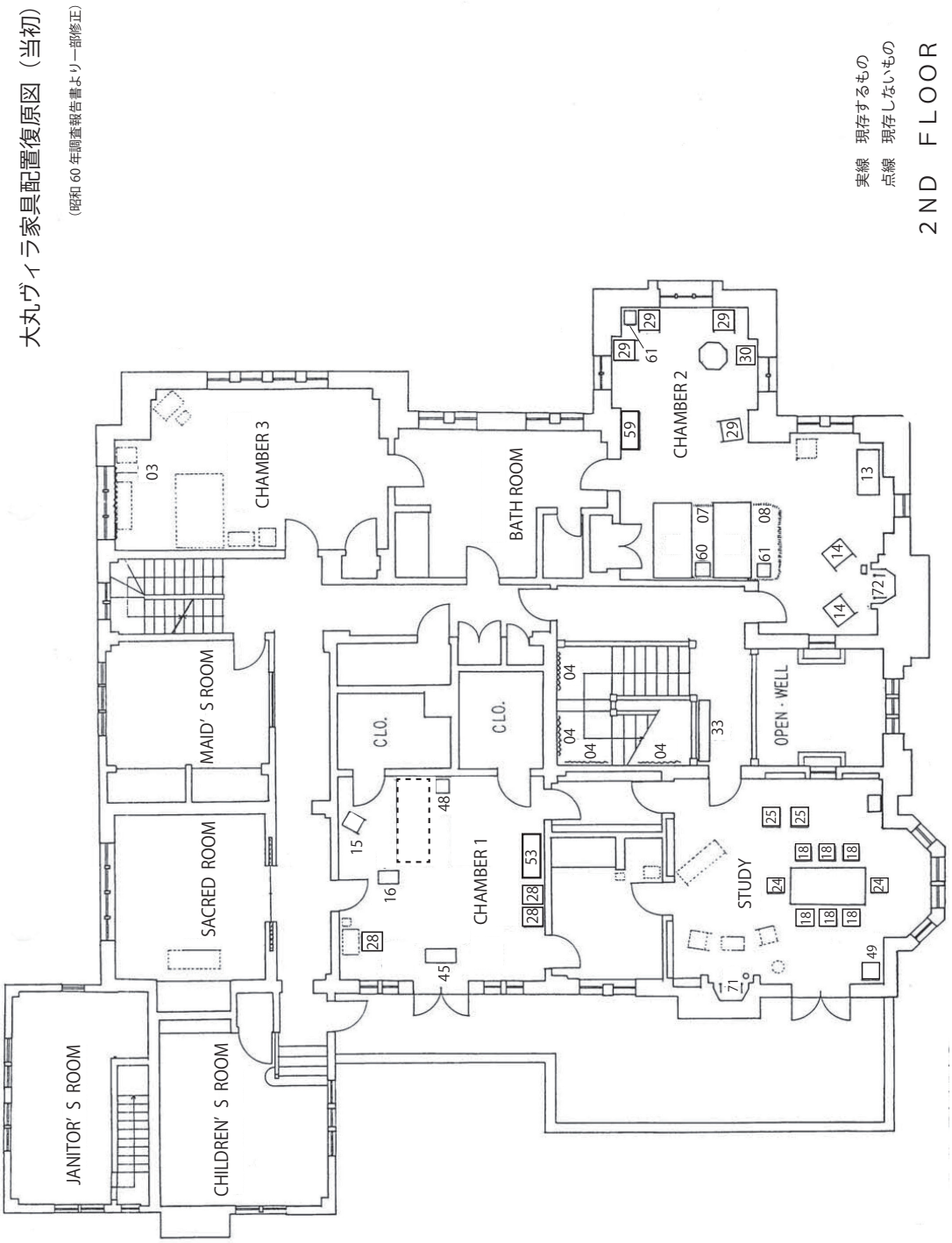


図２　家具配置復元図（当初）　２階

家具写真

03-01　カーテン

03-02　カーテン

03-03　壁掛

03-04　壁掛

03-05　壁掛

03-06　絨毯

03-07　絨毯

03-08　絨毯

03-09　長椅子（ソファ）

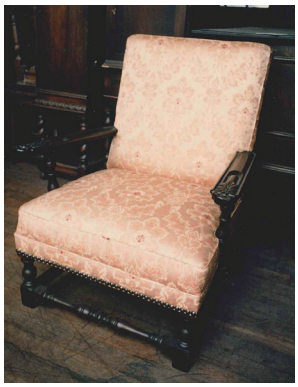
03-10　長椅子（ソファ）

03-11　長椅子（ソファ）

03-12　肘掛椅子（ソファ）

03-13　長椅子

03-14　肘掛椅子



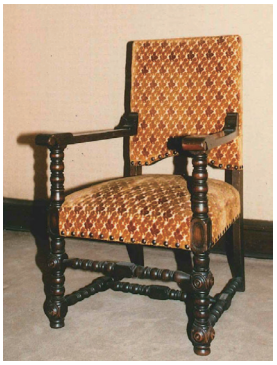
03-15　肘掛椅子

03-16　スツール

03-17　肘掛椅子

03-18　小椅子

03-19　小椅子


03-20　肘掛椅子

03-21　小椅子

03-22　ハイバックチェア

03-23　ロッキングチェア

03-24　小椅子

03-25　箱型肘掛椅子

03-26　肘掛椅子

03-27　小椅子

03-28　小椅子

03-29　肘掛椅子

03-30　肘掛椅子

03-31　小椅子

03-32　ベンチ

03-33　長腰掛（ボックススクール型ベンチ）

03-34　足置台

03-35　ベッド

03-36　ベッドのヘッドボードとフットボード
（令和７年時点未確認）

03-37　拡張卓子（食卓）

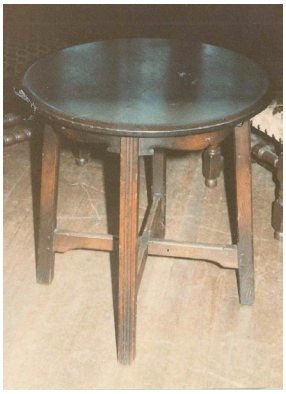
03-38　角卓子

03-39　拡張卓子（ゲートレッグテーブル）

03-40　拡張卓子（茶卓子）

03-41　丸卓子

03-42　角卓子



03-43　丸卓子

03-44　八角卓子

03-45　茶卓子

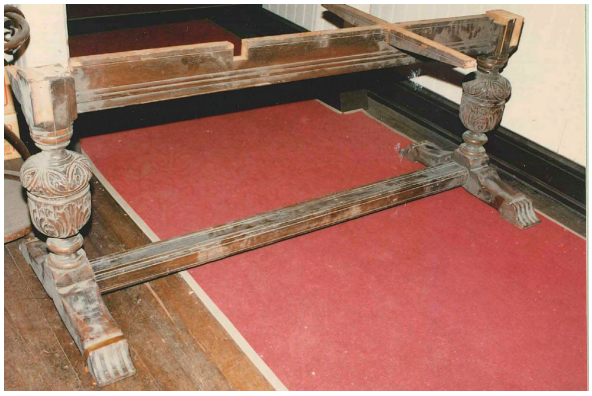
03-46　脇卓子

03-47　抽斗付角卓子

03-48　小卓子（ナイトテーブル）

03-49　花台

03-50　花台



03-51　角卓子脚

03-52　櫃

03-53　サイドボード

03-54　サイドボード

03-55　櫃

03-56　食器棚（カップボード）

03-57　食器棚

03-58　整理箪笥（キャビネット）

03-59　衣装箪笥

03-60　物入兼ナイトテーブル

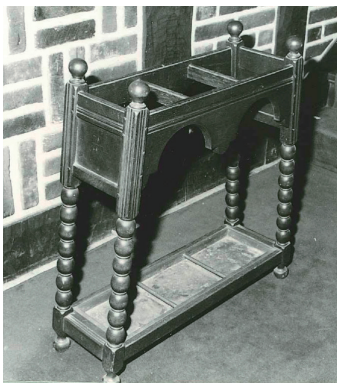
03-61　物入兼ナイトテーブル

03-62　棚付書机

03-63　回転書架兼卓子

03-64　壁掛飾棚

03-65　帽子掛

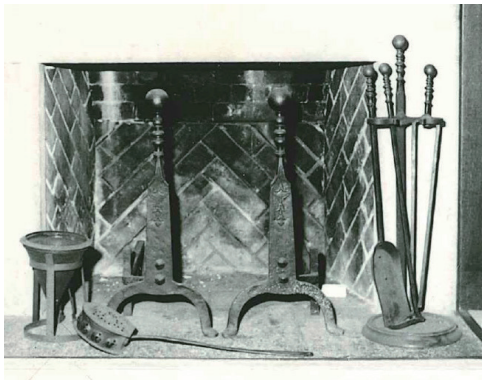

03-66　傘立て

03-67　唐櫃

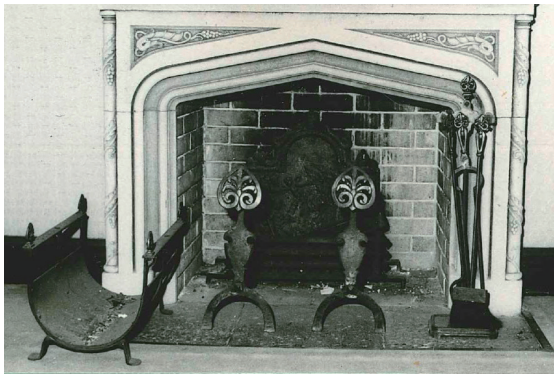
03-68　暖房付属品

03-69　暖房付属品

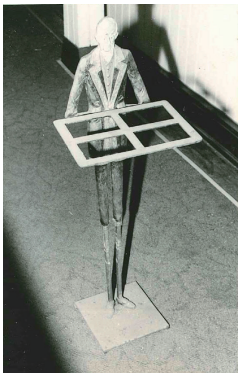
03-70　暖房付属品



03-71　暖房付属品



03-72　暖房付属品



03-73　三つ道具立

03-34　足載台